

## 平成18年度「専修学校を活用した職業意識の啓発推進」成果報告書

事業名	かいじ職業体験学校の開催		
法人名	社団法人山梨県専修学校各種学校協会		
学校名	甲府ドレメ学院、野口料理学園、共立高等看護学校、山梨県美容専門学校、日本航空大学校山梨		
代表者	会長 赤池 誠 章	担当者 連絡先	名執 加織 TEL 0551-20-0030
<p>1. 事業の概要</p> <p>山梨県内の小中高生や若者を対象として、各専修学校の特色を活用し、服飾、料理、看護、美容、自動車、航空、スポーツ等多岐に渡る職業体験講座を開催し、職業意識の啓発推進を図る。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>様々な種類の職業体験講座を開催することで、参加者に数多くの選択肢を用意することができた。専修学校ならではの充実した設備、施設とともに、経験豊富な講師から、身近な年代の講師がいたことで、初めての職業体験であった参加者にも不安なく楽しんで学んでもらえた。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>「スタイル画制作」、「被服制作」、「小中学生のための料理とお菓子作り」においては、自分でものを作る楽しさや、共同作業について学ぶことができた。「一日看護学校体験」、「美容師体験講座」、「自動車整備士体験講座」、「航空操縦士・整備士体験講座」、「スポーツインストラクター体験講座」、「空港地上支援業務体験講座」では、普段体験することができない特殊な設備や専門知識を用いて貴重な体験ができた。</p> <p>③今後の活用</p> <p>今後も各専修学校と連携を図り、今回の講座で気付いた問題点や課題を共有して、さらに充実した職業体験講座を開催できるように取り組んでいく。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>今回のアンケート調査で得た回答を元に、講座の内容を再検討して、変更もしくは修正することで、少しでも参加者のニーズに合った内容にしていきたい。</p>			

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①職業体験講座、講演会の実施

##### 1)「スタイル画制作」

- ・期間:平成18年7月27日～8月3日 日曜のぞく6日間
- ・参加者:高校生、若者計15名
- ・場所:甲府ドレメ学院
- ・受講者の反応:

自分のイメージする服を描くことの難しさ、楽しさを体験しデザインの面白さを学んだ。

##### 2)「スカート制作」

- ・期間:平成18年7月27日～8月3日 日曜のぞく6日間
- ・参加者:高校生、若者計15名
- ・場所:甲府ドレメ学院
- ・受講者の反応:

自分の着る洋服を体型に合わせて一から作る喜びを体験した。

##### 3)小中学生のための料理とお菓子作り

- ・期間:平成18年7月22日～2月24日 計15回
- ・参加者:小中学生 合計180名
- ・場所:野口料理学園
- ・受講者の反応:

包丁や火など普段使わない器具に触れて、みんなで一緒に料理を作る楽しさを学んだ。

##### 4)一日看護体験

- ・期間:平成18年7月24日、8月21日
- ・参加者:高校生 合計89名
- ・共立高等看護学院
- ・受講者の反応:

看護師の仕事の複雑な知識や技術を体験し、どういう仕事であるかよく理解することができた。

##### 5)美容師体験講座

- ・期間:平成18年7月29日
- ・参加者:高校生 合計40名
- ・場所:山梨県美容専門学校
- ・受講者の反応:

髪だけでなく、ネイルや着付けなど幅広く体験できたことで、美容師に求められる知識や技術の多さを知った。

##### 6)自動車整備士体験講座

- ・期間:平成18年8月3日、8月24日
- ・参加者:高校生、若者 合計35名
- ・場所:日本航空大学校山梨
- ・受講者の反応:

車が安全に走るためにいかに整備が重要であることを学んだ。

##### 7)航空操縦士・整備士体験講座

- ・期間:平成18年7月22日～7月30日 計11回
- ・参加者:小学生、一般 合計73名
- ・場所:日本航空大学校山梨
- ・受講者の反応:

空を飛ぶことの楽しさと共に、飛行機というものが安全に飛ぶために必要な知識を学んだ。

8) スポーツインストラクター体験講座

- ・期間:平成18年8月3日、8月24日
- ・参加者:高校生、若者 合計40名
- ・場所:日本航空大学校山梨
- ・受講者の反応:

体を動かすことの楽しさ、自分も動きながら笑顔で人に教えることの大変さを学んだ。

9) 空港地上支援業務体験講座

- ・期間:平成18年8月3日、8月24日
- ・参加者:高校生、若者 合計25名
- ・場所:日本航空大学校山梨
- ・受講者の反応:

縁の下の力持ちという仕事が空の安全のためにとても重要な役割を果たしていることを学んだ。

②その他

普段学生が使用する専門的な設備を全くの初心者にも利用してもらおうということで、安全性に留意しながらも、より実践的な体験を心がけた。